

14109NN

2014年9月2日

東京湾では発見例の少ない貴重なダイオウイカの学術解剖から得られた情報と標本についての特別展示

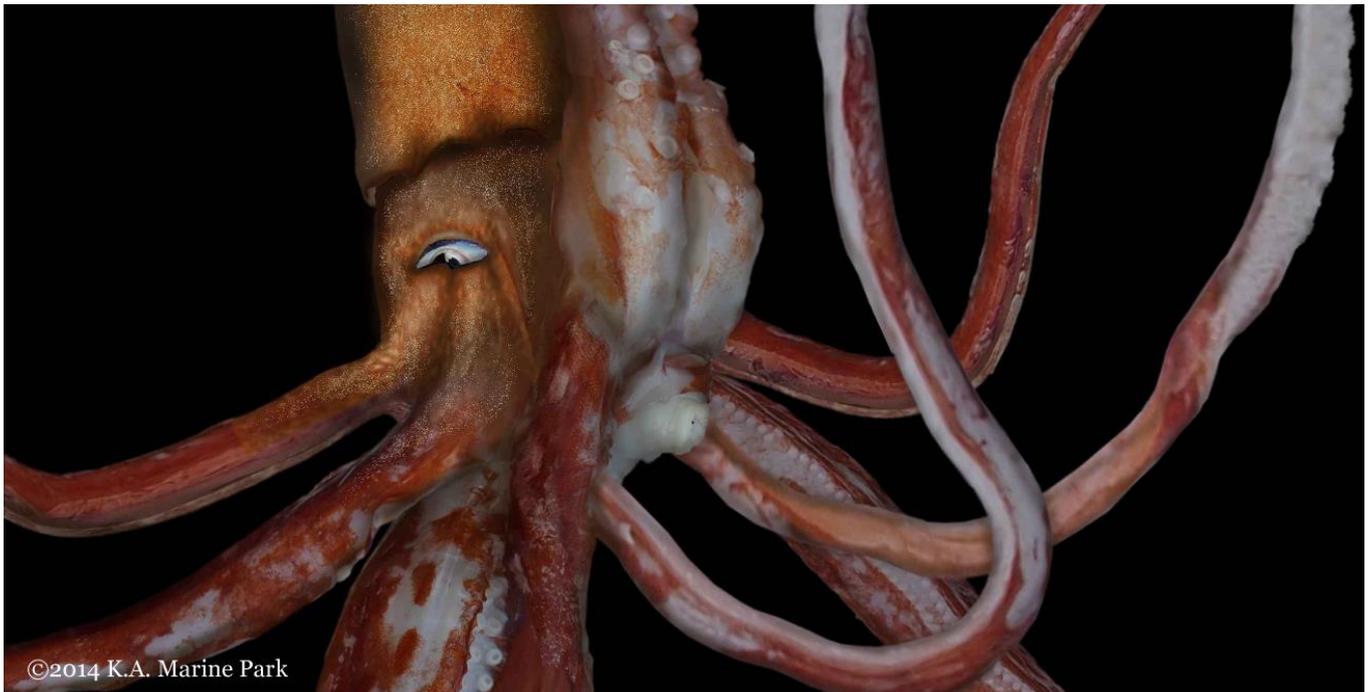
9月13日（土）「ダイオウイカ」を一般公開します！

公開を記念し、9月13日（土）窪寺恒己先生[※]が「日本近海のダイオウイカ」について特別講演します。

※ 国立科学博物館 水産学博士 内閣総理大臣賞受賞

株式会社京急油壺マリンパーク（博物館相当施設：神奈川県三浦市，社長：安藤 浩史）では，2014年3月12日（水）に，神奈川県東部漁業協同組合走水支所へ水揚げされたダイオウイカの寄贈を受け，本個体の学術調査および保存展示の準備を行い，9月13日（土）より一般公開することになりました。

※詳細は別紙のとおりです。



これまでの経緯



- ・2014年3月12日、神奈川県東部漁業協同組合、所属関係者が横須賀市走水沖約50m付近の水面に浮いている巨大なイカを捕獲、漁港に水揚げされ、当館に連絡が入る。



- ・同日、当館職員がダイオウイカと同定。トラックの水槽にダイオウイカを収容し、当館へ輸送後、死亡を確認。



- ・本個体を冷凍保存し、学術調査および保存展示の準備を進める。

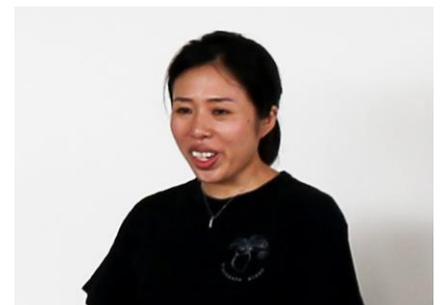
- ・2014年8月8日、外部より3名の研究者を招請し、学術解剖を実施。



窪寺 恒己博士
国立科学博物館本資料センター
コレクションディレクター

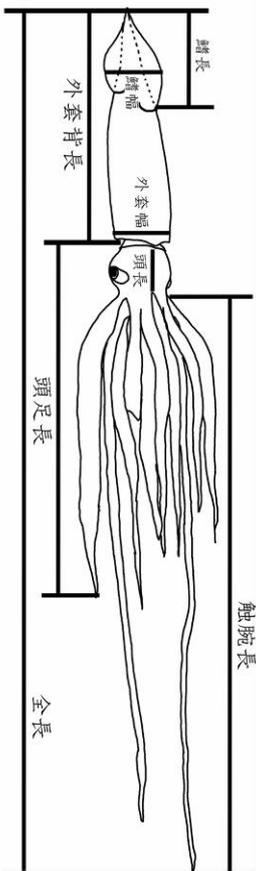


倉持 利明博士
国立科学博物館動物研究部長(兼)
昭和記念筑波研究資料館長



谷田部 明子博士
国立科学博物館資料センター
非常勤研究員

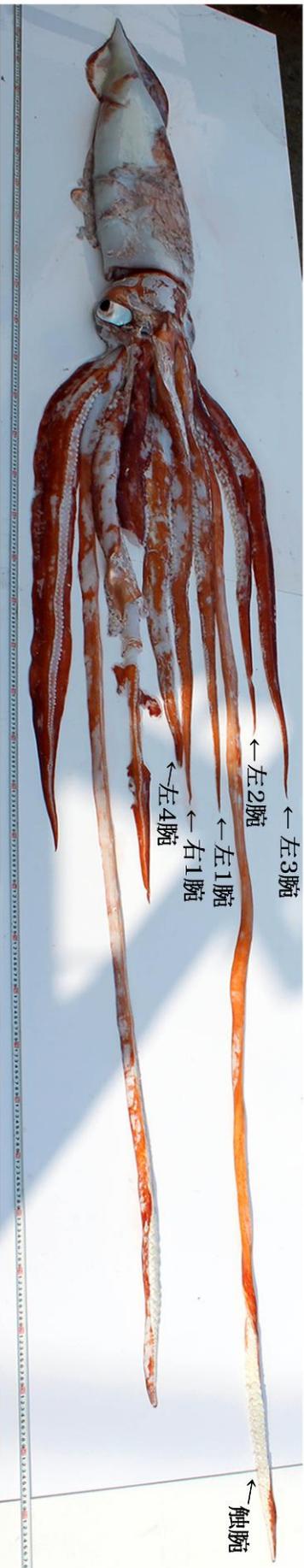
2014年8月8日東京湾ダイオウイカ 学術解剖の結果について



性別♀(未成熟)		胴別		吸盤数		吸盤径		体重	
全長	438 cm	左第1腕(*)	78 cm	169	10.98 mm	心臓	24.9 g	右: 7.6 g	左: 14.3 g
外套背長	91 cm	左第2腕(*)	102 cm	226	11.63 mm	鰓	右: 11.2 g	左: 12.4 g	
外套幅	23 cm	左第3腕(*)	98 cm	176	12.06 mm	腎臓	27.1 g		
頭足長	348 cm	左第4腕	132 cm	265	9.58 mm	肝臓	755.5 g		
頭長	19.5 cm	触腕	310 cm			墨袋	136 g		
		触腕長	38.5 cm			生殖器官	236 g		
		触腕幅	27.5 cm			消化器系	1024 g		
		眼径	12.5 cm						

(*)は左端部欠損を示す。

ダイオウイカ計測結果



【新しく得られた知見】

墨袋の大きさ

これまでには捕獲された(打ち上げられた)ダイオウイカは、墨袋が空っぽのものが多かった。この個体は、捕獲時に2度墨を吐き出したにもかかわらず、100ml以上の墨が体内に残っていた。このことから、小さい頃には(本個体は未成熟の♀)、墨を使って敵から身を守るのではないかと推測できる。

胃袋の大きさ

胃内容物の重さは、1kg近くあった。日本海側で打ち上げられたダイオウイカはほとんどが衰弱していたため、空胃である個体がほとんどであった。本個体の胃の中に大量の水分とイソジ類の鱗や魚の小骨が確認された。このことから本個体は衰弱していない、比較的正常な状態であったと考えられた。

太平洋側5例目となる貴重な標本

日本海側では数年に一度、ダイオウイカの報告例があるが、太平洋側では、1873年に日本で初めて捕獲されて以降、数少ない大変貴重な標本である。今回捕獲したダイオウイカは、内臓の状態から、比較的正常な状態であったことがわかった。このことから、普段は深海に生息しているが、若年個体はもう少し浅い場所(水深200m付近)でも生活しており、墨によるデンプンを蓄えていると考えられる。比較的浅い場所には個体は、泳泳力が強いわけではないので、海流によって漁港まで運ばれたのかもしれない。



墨袋



摘出した消化器官 手前: 胃袋



左から: 腎臓, テン卵腺, 卵巣

東京湾ダイオウイカ展示概要について

- (1) 東京湾ダイオウイカ液浸(ホルマリン)標本
(アクリル水槽：高2,000mm×横1,000mm×奥行550mm)
- (2)モニターにて搬入～学術解剖までの記録映像を放映
- (3)パネル解説：①ダイオウイカについて，その生態について
②捕獲から，解剖について
③解剖により，得られた知見について

東京湾ダイオウイカ公開記念講演

「日本近海のダイオウイカを探る」

1. 講演日時：2014年9月13日(土)14:00～15:00
2. 講師：窪寺 恒己先生
3. 場所：大海洋劇場「ファンタジアム」

ダイオウイカについて

1. 学名：Architeuthis
2. 英名：Giant Squid
3. 分類：軟体動物門頭足綱ツツイカ目ダイオウイカ科
4. 分布：生息深度：300m～1,500mの深いところに生息

京急油壺マリンパークについて

名称 株式会社京急油壺マリンパーク
所在地 神奈川県三浦市三崎町小網代 1082
代表者 取締役社長 安藤 浩史
営業開始 1968年4月27日
営業時間 9時～17時(季節により変更あり)
休館日 2015年1月13日(火)～16日(金)
入園料金 大人：1,700円 中学生：1,300円 小学生：850円 幼児(3歳以上)：450円
アクセス 車：横浜横須賀道路 衣笠 I.C から三浦縦貫道路経由(10km)
電車：京急線・品川駅より三崎口駅(約65分/快特)
三崎口駅より油壺行きバス(約15分) 終点下車徒歩5分

※本件に関する紙面掲載および放送時は、当社名の告知をお願いします。

お客様からのお問合せ先 TEL. 046-880-0152 (営業時間内)